

令和2年第3回定例会一般質問通告事項

6 月 18 日	山戸重治議員（市民連合）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策の「特別定額給付金給付事業」について</p> <p>(1) 尾道市の計画では「5月19日と20日に申請書を発送する」としていたが</p> <p>ア おおむね申請書の発送は計画通りに完了したか</p> <p>イ 実際に発送した件数は何件か</p> <p>ウ あて先不明などで返送された場合はあるか</p> <p>エ あれば、何件で、その理由は何か</p> <p>オ 返送された場合の対応はどのようにしたか</p> <p>(2) オンライン申請の状況について</p> <p>ア オンライン申請は何件あり、交付したのは何件か</p> <p>イ 交付に至らなかった要因は何か</p> <p>ウ 全国的にはオンライン申請を中止する自治体もあるが、尾道市の状況はどうか</p> <p>(3) 尾道市が開設した特設窓口について</p> <p>ア 特設窓口を設けた理由は何か</p> <p>イ 特設窓口の感染防止対策はどのようにしたか</p> <p>ウ 特設窓口の来訪者の状況は</p> <p>(4) 「郵送による申請」では「返信後、5日間の営業日の後に振り込みが行われる」としていたが</p> <p>ア これは計画通りになったか</p> <p>イ 直近の尾道市における申請件数、振り込み完了の件数、その割合はどの程度か</p> <p>(5) この度の給付金事業の経費は、国が全額支出すべきであると考えるが</p> <p>ア この事業にかかわる経費はすべて国が対応するのか</p> <p>イ 尾道市が負担しなければならない経費はあるか</p> <p>(6) 一人10万円の給付というこの度の給付金事業について</p> <p>ア どのような効果があったと考えているか</p> <p>イ これから、どのような効果を期待しているか</p> <p>(7) 安倍総理は「リーマンショック級のことが起きれば、消費税10%は実施しない。」としていたので、リーマンショック以上の不況を予想するシンクタンクもある中では、消費税を0%にすべきと思うが、市長の考えは</p>	

6	<p>(8) 倒産や廃業、失業者の増加を防ぐために、あるいは地域経済の再生や市民生活安定のためには、どのような施策が望ましいと考えるか</p> <p>(9) 地域経済を守ると同時に市民生活支援の観点から、尾道市が市内限定の1万円の商品券を作って、特別定額給付金と同じように全市民に配布することについて、市長の考えは</p>
<p>月</p> <p>18</p> <p>日</p>	<p>2 「公立学校における新型コロナウイルス感染症対策」について</p> <p>(1) 児童・生徒1人に1台の教育用タブレット端末などを整備することについて</p> <p>ア いつまでに、どのように整備するのか</p> <p>イ 各学校の教室などへの高速通信網の整備は進んでいるか</p> <p>(2) すべての児童・生徒が、家庭でネット環境を活用した学習をすることについて</p> <p>ア 市内には高速通信回線などが未整備の地域があり、すべての児童・生徒の家庭でインターネットなどの環境が整っていない中で、学校がインターネットを活用した家庭学習を推奨することは、教育格差を助長する不公平で配慮に欠ける対応ではないか</p> <p>イ 誰もが同じ条件で学習できる環境を整えた上で、インターネットを活用した家庭学習を推奨するべきではないか</p> <p>ウ 家庭のインターネット環境が整っていない場合には「学校のパソコン教室を活用することも検討していきたい。」との考えが示されたが、その後どのような検討をしたか。今回の臨時休校中に対策は講じたのか</p> <p>エ 教育委員会の出した学校再開にかかわる文書にある「すべての児童・生徒が家庭でネット環境を活用した学習が実施できるような準備」とは具体的にどのようなことか</p> <p>オ すべての児童・生徒が家庭でネット環境を活用した学習が出来るようにするためには、各家庭への高速通信回線などの整備が必要と思うが、どのように考えているか</p> <p>カ 今議会に提案されている補正予算の中の「貸与用のモバイルルータの購入」で「すべての児童・生徒が家庭でネット環境を活用した学習が実施できる条件」が整うのか</p> <p>(3) 学校再開で、様々な感染防止対策が必要となり、教職員の業務が増えている実態があるが、どのように考えているか。また、必要な対策は検討しているか</p>